

◆ 寒さにも へっちゃらなんだ 君となら

(P・Nとんちゃん)

◆ 君のため 納豆好きになる目標

◆ 合格し やっと告白 できる恋 (P・Nとなみん)

◆ 魔法瓶 冷めない恋が 詰めてある

(P・N高塔山の河童)

◆ 雪の日に 告白果たし 融ける仲 (P・Nほっぽと)

◆ 待ちわびて 想いは深く 燃え上がる (P・N雪子)

◆ 着ぶくれに 彼のぬくもり 探す腕

◆ 除夜の鐘 余韻が消えて プロポーズ (P・Nシロ)

◆ 会うたびに 深まる君との 絆かな (P・Nなほばば)

◆ フルムーン 空想これが 不倫なら (P・N茂平)

◆ 草食で 逃げ足速い 僕のこと (P・N比呂子)

◆ 白足袋を 忘れし冬の 旅の宿

◆ 雪椿 耐えて人恋う 道の駅 (P・Nとーきばらー)

◆ 雪だるま あなたの顔を 訪ねてる

◆ 雪宿の 寄り添う影に 灯り揺れ (P・Nれんこ)

◆ 雪舞えば 愛の磁石が ひきよせる (P・Nあかり)

◆ 頬染めて 胸の高まり 抑えつつ (P・Nビーナス)

◆ 恋をして スキップの幅 広くなる

◆ 片手づつ 手袋とつて 手をつなぎ (P・Nかたおもい)

◆ 持て余す 焦がれる気持ち 眉を引く (P・N猫舌)

◆ 丸齧り かれのリングの あと齧る

◆ 彼の前 わざとコロリン 助け待ち (P・Nビーナス)

◆ 恋猫の 気狂いする声 われもほし (P・N茶々丸)

◆ 着膨れと 言い訳をする 君が好き (P・N老虫)

◆ 手袋の 厚みが恋の 邪魔をする (P・N鼓吟)

◆ ふられても 雪もレターも かき続け

◆ 冬が好き 猫とこたつと じじとばば (P・Nばっち)

◆ 告白は 都心の雪が 消えぬ間に (P・N船岡五郎)

◆ 寒いよね そう言い彼との 距離詰める (P・N黄くま)

◆ 冷えた手に 温もりくれる 人がいる

◆ 降る雪も 二人に咲いた 愛の花 (P・Nやまちやん)

◆ 恋心 心高まり 愛になる (P・Nミニロック)

◆ 赤い手を あなたのポツケで 繋ぎたい (P・Nはにや)

◆ 老いてなお 恋に恋する 気は失せず

◆ 弥生さん 今年は誕生 祝えるね (P・N水の旅人)

◆ 雪よりも 働い恋は 片想い (P・N深雪)

◆ 2・14 昔の恋も 思い出す (P・N文海胡)

◆ 吐く息の一重に染まる 雪の恋 (P・Nすふいんくす)

◆ すねられても なぜか可愛い 恋はじめ

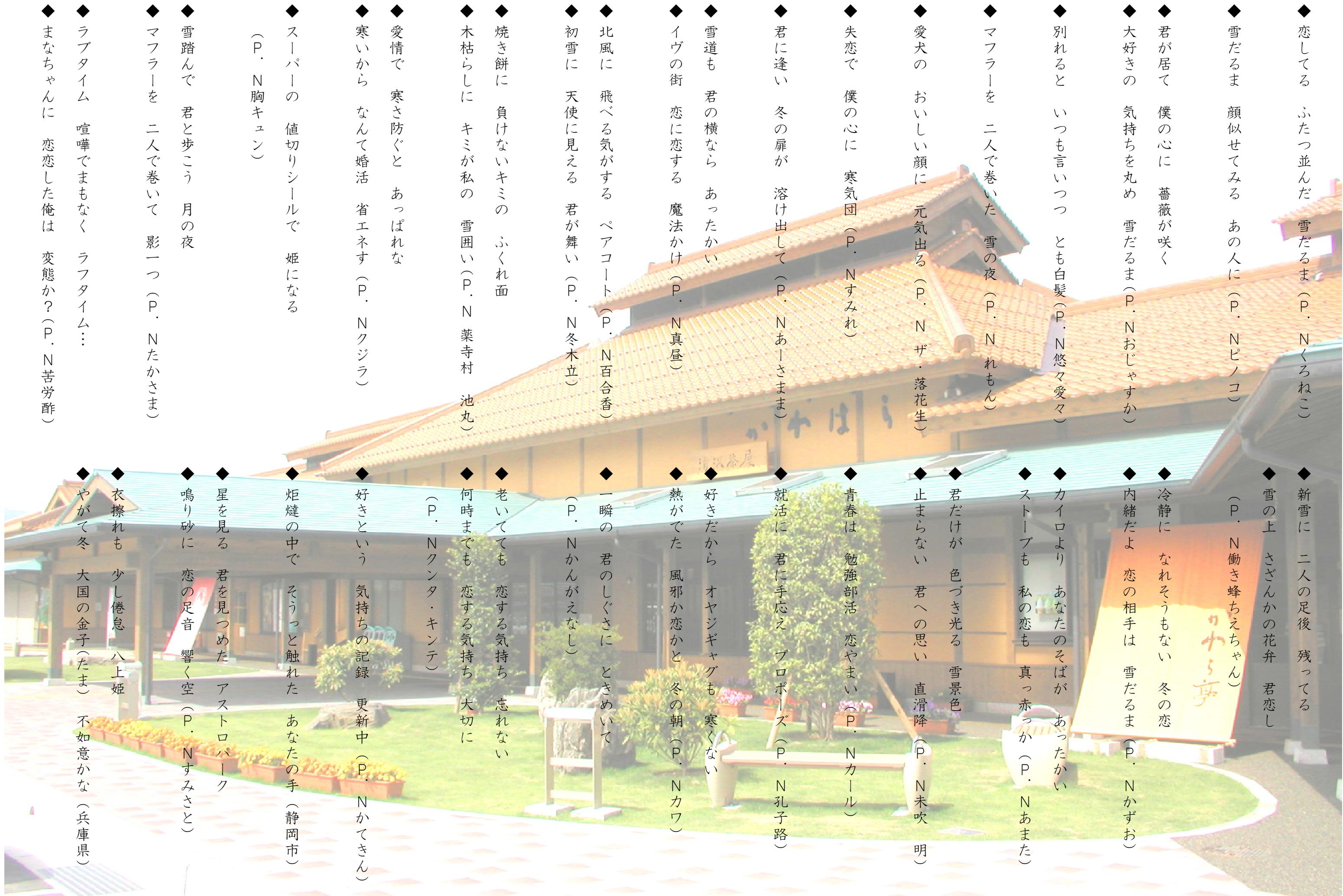
◆ 恋をして スキップの幅 広くなる

◆ 片手づつ 手袋とつて 手をつなぎ (P・Nかたおもい)

◆ 持て余す 焦がれる気持ち 眉を引く (P・N猫舌)

◆ 丸齧り かれのリングの あと齧る

◆ 汗光る おなじ音させ 麺すすり (P・Nなでしこの花)



◆恋して ふたつ並んだ 雪だるま (P・Nくろねこ)

◆雪だるま 顔似せてみる あの人 (P・Nピノコ)

◆君が居て 僕の心に 薔薇が咲く

◆大好きの 気持ちを丸め 雪だるま (P・Nおじやすか)

◆別れると いつも言いつつ とも白髪 (P・N悠々愛々)

◆マフラーを 二人で巻いた 雪の夜 (P・Nれもん)

◆愛犬の おいしい顔に 元気出る (P・Nザ・落花生)

◆失恋で 僕の心に 寒気団 (P・Nすみれ)

◆君に逢い 冬の扉が 溶け出して (P・Nあーきまま)

◆雪道も 君の横なら あつたかい

◆イヴの街 恋に恋する 魔法かけ (P・N真昼)

◆北風に 飛べる気がする ペアコート (P・N百合香)

◆初雪に 天使に見える 君が舞い (P・N冬木立)

◆焼き餅に 負けないキミの ふくれ面

◆木枯らしに キミが私の 雪団い (P・N薬寺村 池丸)

◆愛情で 寒き防ぐと あっぱれな

◆寒いから なんて婚活 省エネす (P・Nクジラ)

◆スーパーの 値切りシールで 姉になる (P・N胸キュン)

◆雪踏んで 君と歩こう 月の夜

◆マフラーを 二人で巻いて 影一つ (P・Nたかさま)

◆ラブタイム 喧嘩でまもなく ラブタイム

◆まなちゃんに 恋恋した俺は 変態か? (P・N苦勞酢)

◆新雪に 二人の足後 残ってる

◆雪の上 さざんかの花弁 君恋し

◆冷静に なれそうもない 冬の恋

◆内緒だよ 恋の相手は 雪だるま (P・Nかずお)

◆カイロより あなたのそばが あつたかい

◆ストーブも 私の恋も 真っ赤っか (P・Nあまた)

◆君だけが 色づき光る 雪景色

◆止まらない 君への思い 直滑降 (P・N未吹 明)

◆青春は 勉強部活 恋やまい (P・Nカール)

◆就活に 君に手応え プロポーズ (P・N孔子路)

◆好きだから オヤジギャグも 寒くない

◆熱がでた 風邪か恋かと 冬の朝 (P・Nカワ)

◆一瞬の 君のしぐさに ときめいて

◆老いてても 恋する気持ち 忘れない

◆何時までも 恋する気持ち 大切に

◆炬燵の中で そつと触れた あなたの手 (静岡市)

◆好きという 気持ちの記録 更新中 (P・Nかてきん)

◆星を見る 君を見つめた アストロパーク

◆鳴り砂に 恋の足音 韶く空 (P・Nすみさと)

◆衣擦れも 少し倦怠 八上姫

◆やがて冬 大國の金子 (たま) 不如意かな (兵庫県)

【特別賞】

◆ ぶれそに なるたび届く ラブメール (米子市)

『一言』 ズルイ…でもこれが恋の駆け引きなんですね?

◆ オリオンの 星座のダイヤ 贈る夜 (P・Nはるやす)

『一言』 こんな忘れないプロポーズを待っています。

◆ 老いらぐの 恋の相手も どっこいしょ (P・N茂平)

『一言』 こんなおじいちゃん、おばあちゃんになりたい。

◆ 母さんは 磨いて父を 珠にした (P・N比呂子)

『一言』 今日家に帰つたら、母に「お疲れ様」言います。

◆ 料理本 恋したあの日の 跡がある (P・Nふくちゃん)

『一言』 過去の愛読レシピを眺めるのは本当に楽しい♪

◆ 恋したい 恋したいって 雪が舞う (P・Nくろねこ)

『一言』 そんな想いで眺める雪は可愛らしいものですネ。

◆ 寒椿 きれいなままで 終わる恋 (P・Nすみれ)

『一言』 寒椿のように美しい幕引きがきたらな… (涙)。

◆ 携帯の 音に飛びつく あなたから (P・Nよこべー)

『一言』 普段からそんなスピードで出てください (苦笑)。

◆ 初恋に 鏡もニキビ 数えだす (P・Nカール)

『一言』 まだニキビを気にしていたあの頃が懐かしくて。

◆ 善光寺あたり 混んでる 老いの恋 (兵庫県)

たはらつきようキューピーをお贈りします。また、今回も

優秀な作品が多く、惜しくも特別賞に届かなかつた次の三名の方の作品も、チケット特別賞としまして、因幡の白兎ストラップをお届けします。

◆ 知りつつも 「彼氏いるだろ」 言えぬ父 (P・N藻猫)
(P・Nあかり)



なお、紙面のスペース上、多数にわたるご応募の方につきましては、掲載を一部割愛させていただいております。また、作品にペンネーム (P・N) の付してないものについては、宛先のみご紹介させていただいています。

また、抽選の結果発表については、発送をもつてかえ

先日東京で初の物産展に参加した際、みなさん「鳥取の梨」といえば、緑色の二十世紀梨のイメージばかりが大変強いことにかなり驚きました(@_@。私は、さっぱり系の新興が大好き♥
by. KISAKI HIMEKO
(郷土神話観光ガイド☆)

させていただきます。次回の【春】「ご縁を感じる川柳」編は三月に募集しますので、お見逃しなく☆